

クリップαシリーズ 電気温水器付

TOTO

取扱説明書 保証書付

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp>

補修製品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についての問い合わせは東陶メンテナンスセンターへ

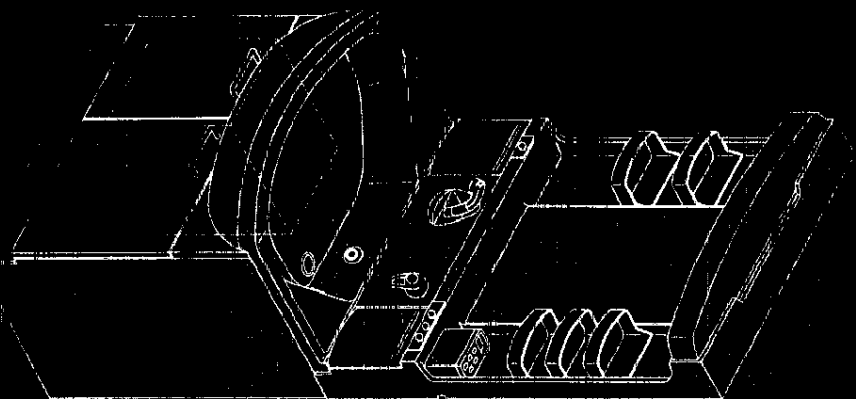
0120-1010-05

受付時間：関東・中部・近畿地区 8:00～20:00
上記以外の地区 9:00～20:00

商品に関するご相談や修理については、下記のお取付工事店へ

本社 〒802-8601 北九州市八幡北区中島2-1-1 (093)355-2111

2000004
MO6113(S)



- このたびは、TOTOクリップαシリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この説明書は、大切に保存しておいてください。
- 水栓に関する内容は、専用の説明書をご覧ください。ですので、この説明書とあわせてよくお読みください。

もくじ


安全上の注意	2-7
各部のなまえ	8
電気温水器のしくみ	9
使用前に	10
つかいかた	11～13
凍結予防のしかた	14、15
凍結予防のしかた	15
手入れのしかた	16～19
使用上の注意	20～23
故障したとき	24
仕様	25～27
付属品について	27
保証書	

安全上の注意

安全のため必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを、**△警告**、**△注意**にわけしてお知らせしています。あなたや他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
- 組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。

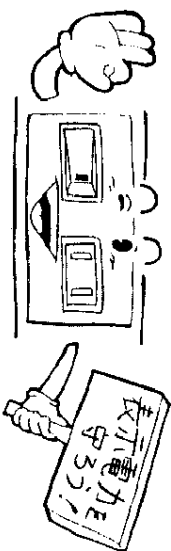
表 示	意 味
△警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。
	このような総表示は、してはいけない「禁止」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の総表示で区分し、説明しています。

警告

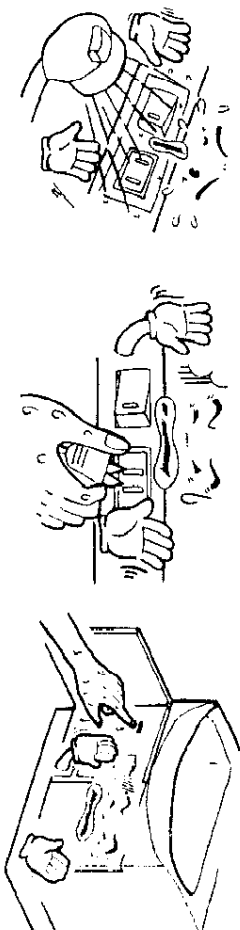
コンセントを使用する際は絶対に表示電力を守ってください

表示電力（コンセントの近くに表示）をごえる
と火災のおそれがあります。



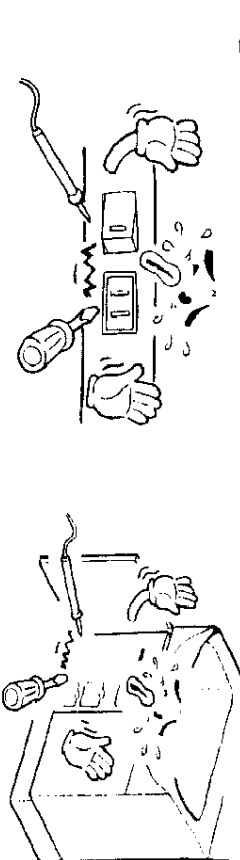
スイッチやコンセント部分に水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください

感電するおそれがあります。



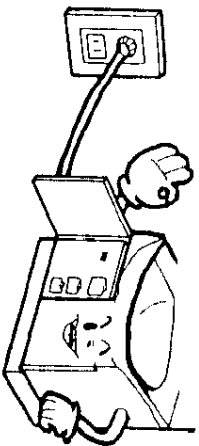
電気器具はご自身で分解したり修理は行わないでください

発火及び感電のおそれがあります。



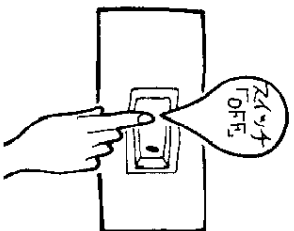
警告

アース工事を行ってください
(D種接地工事)



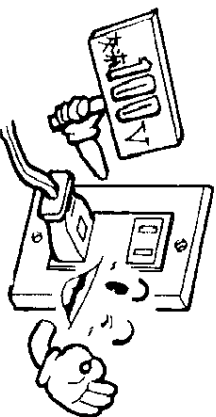
漏電により感電するおそれがあります。

ランプ交換やお手入れの際には、
必ずスイッチを切ってください



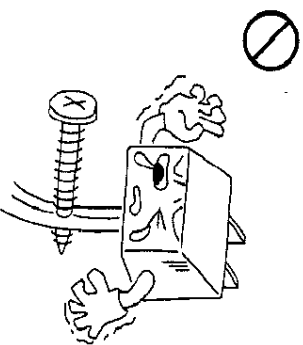
感電するおそれがあります。

電源は交流100Vを使用してください



交流100V以外を使用すると過電流による
火災の原因になります。

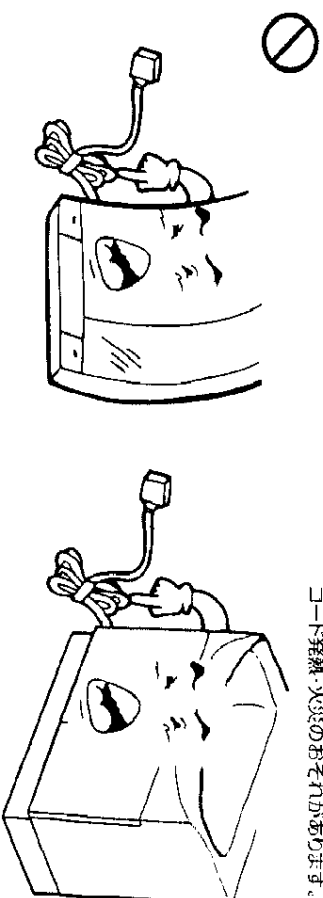
化粧鏡の移動、移設の際電気コード
を傷つけないでください



電気コードを傷つけると漏電及び火災の
おそれがあります。

警告

コードをたばねたまま使わないでください



コード発熱・火災のおそれがあります。

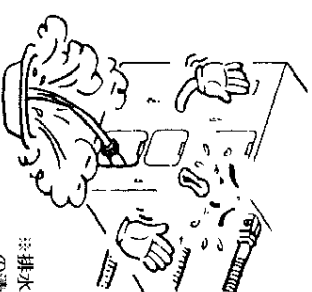
コンセントの差込み口にちりやほこりを付着させたまま使用しないでください



火災の原因となります。
乾いた布でよく拭いて、確実に差込んでください。

電気温水器は熱湯のまま絶対に排水しないでください

火傷をするおそれがあります。

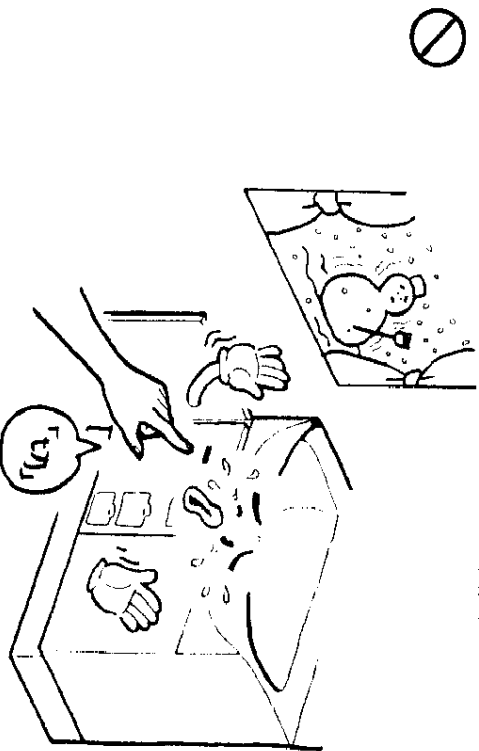


※排水要領については、本書内P18「タンク内
の清掃」を参照してください。

⚠️ 注意

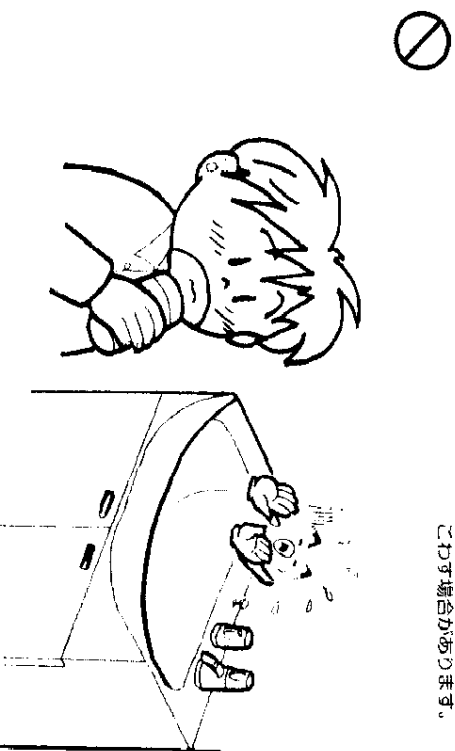
凍結のおそれがある場合は、電気温水器の電源スイッチを「切」にしないでください

凍結破損し、漏水するおそれがあります。



電気温水器のお湯は飲料水として使用しないでください

水質が変化した場合、下痢、膨満など、体をこわす場合があります。

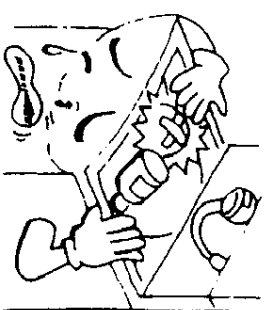


⚠️ 注意

洗面器に、かたい物をおとさないでください

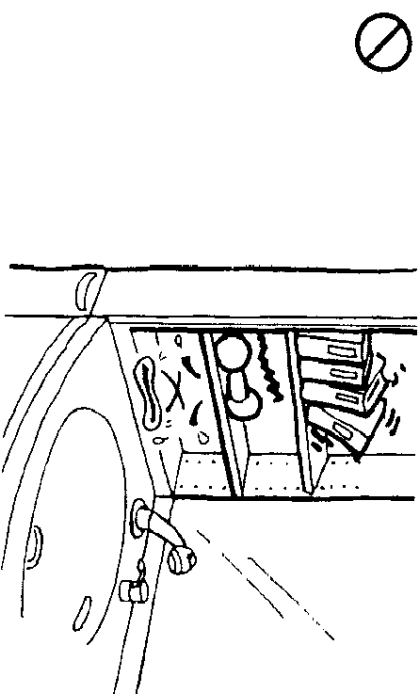
洗面器が破損してケガをしたり、漏水のため
家財を汚す原因となります。

※化粧鏡の収納物取出し時は、特に注意して
ください。



棚夕ボは正しく押し込み、棚には大量の書物等重いものはのせないでください

ケガをするおそれがあります。



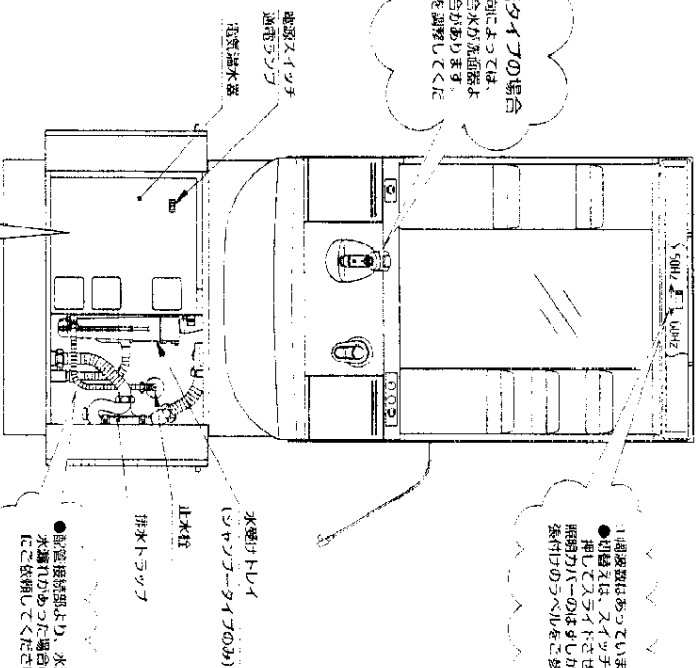
凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を
行ってください。(寒冷地型)

凍結破損で漏水するおそれがあります。水抜き操作方法は、P14「凍結予防のしかた」を参照してください。

使用前に

吐水口回転タイプの場合
スハートの方向によっては、
水圧が高い場合水が洗面高ま
りおよび止水台があります。
止水栓で水温を調整してくだ
さい。

1. 温度調整はあつていませうか
●切替は、スイッチを押して入
照射カバーのはずしまたは無射カバーに
取り付けのつまみを調整してください。



●配管接続部より、水漏れはありませうか
水漏れがあった場合は、修理を取付工務店
にご依頼してください。

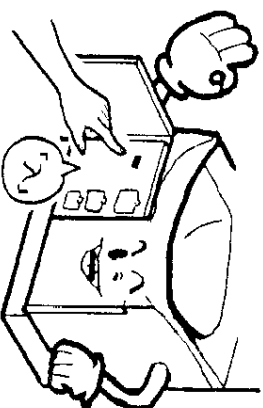
1. 万一の感電防止のためアース工事が行われていることを確認してください。
2. タンクへの給水
(1) 止水栓を開けてください。
- (2) リバーハンドルを濡れ拭き拭き回しリバーを上げ、全開してください。
サーモスタットの場合は、温度調節ハンドルを濡れ拭き拭き回しリバーハンドルを右側いっ
ぱしに回して全開にしてください。
- (3) 混合栓から水が出はじむるとタンクは満水です。(吐水まで約2〜3分) 配管やタンク内の汚
れを除くため、しばらく流し洗いでください。
 3. 電源スイッチが「切」になっていることを確認し、差込プラグをコンセントに確実に差込んで
ください。



つかいかた

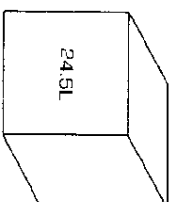
湯の沸かしかた

- 温水器のスイッチを入れてください。
- 通電中は、通電ランプが点灯します。
- スイッチを入れてから約3時間40分(貯湯量24.5L)、
約2時間5分(貯湯量11.7L)で約85℃の湯が沸き上が
ります。(水温15℃の場合)
- 沸き上がると、タンクに内蔵したサーモスタットが働
き自動的に通電が切れ、湯温が下がると再び通電が
始まります。

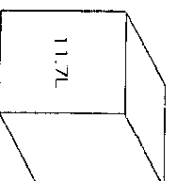


湯のつかいかた

- 温水器の貯湯量は下記を参照してください。
- 連続給湯し、湯を使いすぎると沸き上がるまで、時間がかかりますので、湯は少量ずつ使う方が上手な使い
方です。
- 800サイエンスシャワータイプの場合、洗濯時に湯量がたりなくなる場合がありますのでご注意ください。



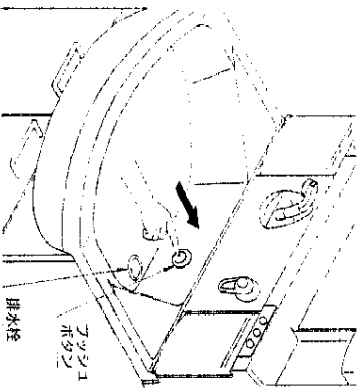
(750サイエンスシャワータイプ)



(800サイエンスマルチシングルタイプ)
(750サイエンスマルチシングルタイプ)
(800サイエンスシャワータイプ)

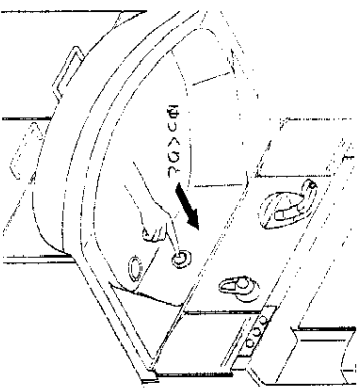
排水口の閉閉

- フッシュボタンを押すと排水栓が下がり、もう一度押すと上がります。



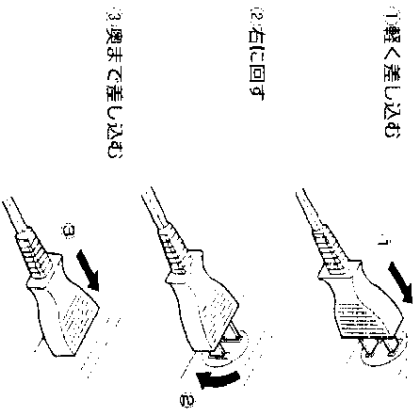
ボタン操作はゆっくらと

- 排水口を開閉する時は、フッシュボタンをゆっくらと押してください。
- ※ 強く押すと排水栓が引っかけたり、開閉しなくなる場合がありますが、排水栓をきちんと入れ直すことで開閉するようになります。



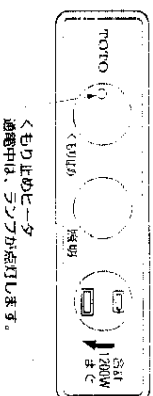
コンセントのつかいかた

- コンセントは回転式になっていいますので、下記の手順でご使用ください。



照明・くもり止めヒータのつかいかた

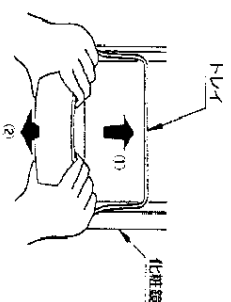
- スイッチボタンを押すとON、もう一度押すとOFFになります。



トイレのはずしかた

〈一面鏡〉

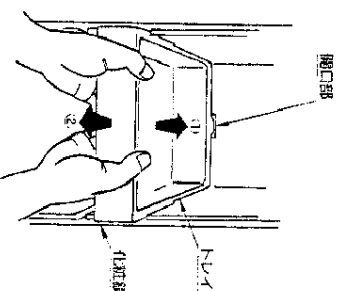
- (1) トイレの奥を両手で持ち上げてください。
- (2) 手前に引いてはずしてください。



トイレのはずしかた

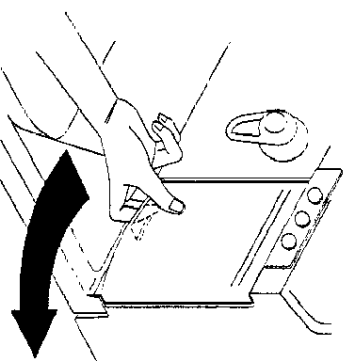
〈二面鏡・三面鏡・五面鏡〉

- (1) トイレの奥を両手で少し持ち上げてください。
- (2) 手前に引いてはずしてください。



化粧鏡・化粧ケース扉部の閉閉

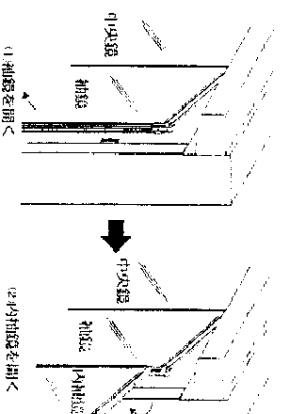
- 扉の下端に指をかけ閉閉する。



内袖鏡の開閉

〈ダブルミラー五面鏡〉

- 袖鏡、内袖鏡の順に開いてください。



- 袖鏡を閉じる時は、必ず内袖鏡を袖鏡の裏側に折たたんでください。

凍結予防のしかた

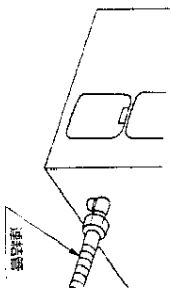
＜一般地仕様の場合＞

●凍結のおそれがある場合は、次の処置をしてください。

- (1) 温水器の電源スイッチは、絶対に切らず「入」のままにしておいてください。
- (注) 温水器の水を絶対に抜かないでください。

- (2) 給水管内の凍結を防ぐため、シャワーノズルを水側へいっしょに回し、シャワーを若干上げ（サーモ水栓の場合は、温度調節ハンドルを水側へいっしょに回し、シャワーノズルを若干右側に回し）少量の水を流し続けてください。

※室温が-5℃まで有効ですが、翌朝お湯が出ない場合は布にぬるま湯をひたし連結管を温めてください。



＜寒冷地仕様の場合＞

●凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い次の処置をしてください。

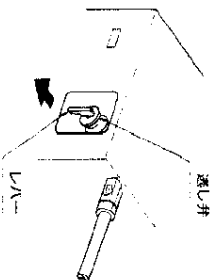
- (凍結防止工事については、お求めの販売店又は工事店にご相談ください)
- (1) 温水器の電源スイッチは、絶対に切らず「入」のままにしておいてください。
- (注) 温水器のタンク内の水を絶対に抜かないでください。

- (2) 給水管内の凍結を防ぐため、シャワーノズルを水側へいっしょに回し、シャワーを若干上げ（サーモ水栓の場合は、温度調節ハンドルを水側へいっしょに回し、シャワーノズルを若干右側に回し）少量の水を流し続けてください。

※室温が-5℃まで有効ですが、翌朝お湯が出ない場合は布にぬるま湯をひたし連結管を温めてください。

●長期間使用しないで、その期間に凍結のおそれがある場合には、次の処置をしてください。

- (1) 電気温水器の電源スイッチは「切」にして差込プラグをコンセントから抜いてください。
- (2) 混合栓のシャワーノズルを湯側へいっしょに回し、シャワーを上げ（サーモ水栓の場合は、温度調節ハンドルを湯側へいっしょに回し、シャワーノズルを右側に回し）タンク内の湯を出しきって温度を下げてください。
- (3) 止水栓を開めてください。
- (10ページを参照してください)
- (4) 上部点検口を外しシャワーを引き上げてください。



(5) 混合栓の水を抜いてください。

水栓の水抜きについては水栓金具の取扱説明書を参照してください。

(6) タンク内の水を抜いてください。

- (1) 下部点検口をはずす。
 - (2) 吸気弁を全開にする。
 - (3) 排水栓に付属の排水ホースを接続し、ツマミを左側に回す。
- (水抜きには、約30分を要します。)

(7) 配管内の水を抜いてください。

- (1) 別途工事された水抜き操作し給水を止めてください。
- 次に止水栓を開けてください。
- (2) 水抜き栓の下に水受けの容器を置いて、ツマミを左側に回す。
- (3) 中央部点検口をはずし、水抜きホースを押し、配管内の水を抜く。

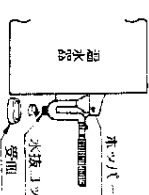
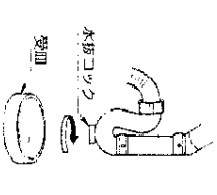
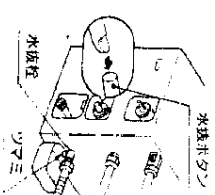
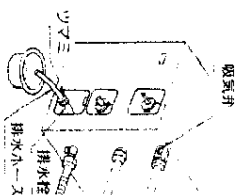
(8) 排水トラップの水を抜いてください。

- 水受けの容器を置き、排水トラップの水抜きコックを開ける。

(9) ホットパイプの水を抜いてください。

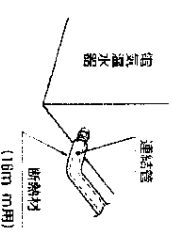
- 水受けの容器を置き、ホットパイプの水抜きコックを開ける。

(10) 水抜き後は必ず全ての水抜きコックを確実に締めてください。



結露予防のしかた

- 梅雨時、連結管に水滴がつくことがあります。これは、空気中の湿気が連結管にぶつて冷やされ結露したものです。防止方法として、連結管に市販の断熱材（16mm用）を巻いてください。



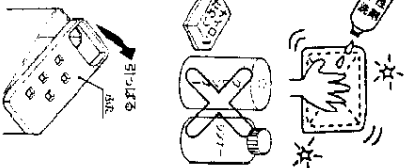
手入れのしかた

いつまでも美しさを保つために、日頃からこまめにお手入れをしてください。

洗面器
キッチン類
オvens類
化粧ケース
排水金具

- ぬれた布をかたくしぼって汚れをふいてください。
頑固な汚れには、うすめた中性洗剤の液を濡らせた布でふいてください。その後、ぬれた布をかたくしぼってふきとってください。
仕上げにからみきしてください。
- シンナー、ペンシジョンなどの溶剤やクレンザー・おびけナイロンたわし、トイレ・バス・トイレ用洗剤・塩素系洗剤は、表面を傷したり傷をつけたりしますので使用しないでください。

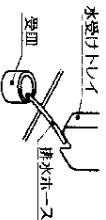
- 歯ブラシ立ては、ふたが濡れできませんので必ずして水洗いすることができます。
ふたは、図のように上に引っぱるとはずれません。



- 化粧鏡の収納トレイは、必ずして水洗いすることができます。
取りはずしかたは、P13をご参照ください。

水受けトレイ
(シャワータイプのみ)

- 水受けトレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。
たまっていたら排水ホースを手前にたおして水受けトレイ内の水を排水してください。
注) 水抜きするときは要印を準備してください。
- 水抜き後は、排水ホースを元にもどしてください。



- ストレーナが詰まると、湯量か少なくなりますので、月に一度、次の手順でストレーナの掃除をしてください。

＜掃除の手順＞

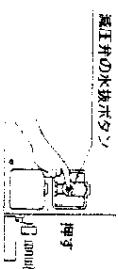
- ①電源スイッチを「切」にします。
- ②止水栓を開めます。
- ③図のように浅い容器などで受けて、水抜きを左に回します。



- ④中央部の点検ふたをはずします。



- ⑤減圧弁の水抜きボタンを押して配管及び減圧弁の水を抜きます。



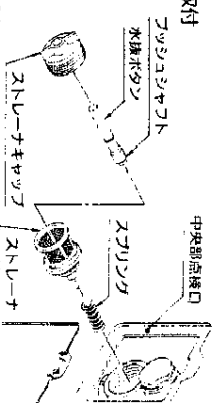
- ⑥ストレーナキャップを左に回してはずします。



- ⑦ストレーナの網目に詰まったごみをブラシなどで取除きます。



- ⑧掃除後、ストレーナを元の位置に取付けてください。



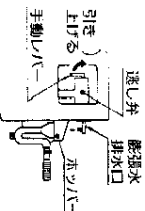
- ⑨図の水抜き栓を右に回して閉めてください。
止水栓を開けて通水し、ストレーナキャップ、水抜き付近から水が漏れていないか確認してください。



電気温水器用
ストレーナの掃除

電気温水器差し弁の作動確認

- 1ヵ月に一度差し弁の作動を確認してください。差し弁が作動しないと、タンク内に異常な圧力がかかり、破損の原因となります。
- ＜確認要領＞
- ①上部点検口のふたをはずします。
- ②差し弁の手動レバーを引き上げ膨張水排水口より水が吹き出すことを確認します。



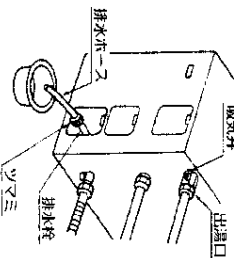
- 長期間の使用でタンクの底部に水垢や沈着物がたまります。3ヵ月に一度、タンク内の水を抜き清掃してください。

- 清掃は、水にこだわらなくなるまで給水・排水をくり返してください。

＜排水要領＞

タンク内の清掃

- ①電源スイッチを「切」にします。
- ②混合栓のレバーハンドルを濡れ拭き回してハンドルを上げ（サーモスタットの場合は、温度調節ハンドルを濡れ拭き回してレバーハンドルを右側に回し）排水させ、タンク内の温度を下げてください。
- ③止水栓を閉めます。
- ④下部点検口のふたをはずします。
- ⑤排水栓に付属の排水ホースを接続し、ツマミを左に回します。
- ⑥出湯口の吸気弁を全開すると排水します。（排水後、吸気弁、排水栓は閉じてください。）

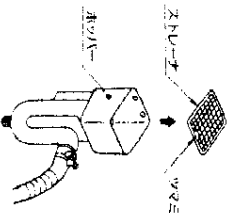


- 給水要領は、10ページの「2.タンクへの給水」にしたがってください。

＜ホッパーの掃除＞

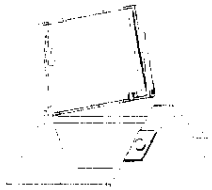
ホッパーのストローナがつまると水の流れが悪くなりますので、ときどきストローナを掃除してください。

ホッパーボリストローナを取出して、つまみでこみを取除いてください。



＜化粧鏡・化粧ケース扉部の掃除＞

- 扉が着脱できまますので掃除が簡単にできます。はずしかたは扉裏に張付けのラベルをご参照ください。

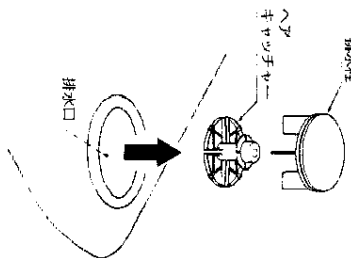


＜ヘアキャッチャー、ストローナの掃除＞

- ヘアキャッチャー、ストローナがつまると水の流れが悪くなりますので、ときどき次の要領で掃除してください。

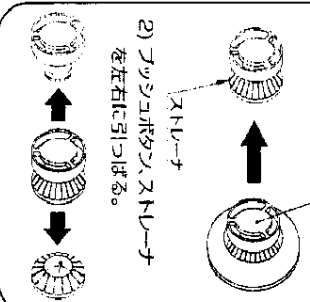
- 1.ヘアキャッチャー、ストローナを取出してください。

排水口部



取はずし要領

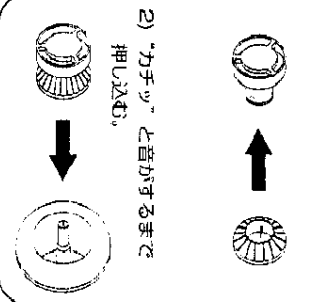
- 1) ツッシュボタンスが飛び出た状態にして手前に引っ張る。



- 2) ツッシュボタンス、ストローナを左右に引っ張る。

ツッシュボタンス部

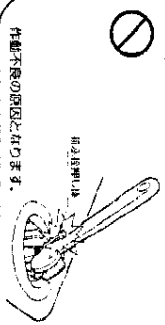
- 1) 「カチッ」と音がするまで押し込む。



- 2) 「カチッ」と音がするまで押し込む。

＜注意事項＞

排水栓押し棒を上げたまま、覆いものを当てないでください。



＜キャビネット扉の調整＞

- キャビネットの扉が長年の使用でずれたときは、丁番で調整してください。調整方法は、扉裏面に張付けのラベルをご参照ください。

＜蛍光ランプの交換＞

- 照明カバーを外し、指定の蛍光ランプと交換してください。外しかたは、照明カバーに張付けのラベルをご参照ください。

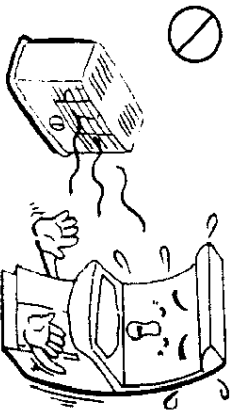
※交換用蛍光ランプ

- LMK750型:20W (3波長形昼白色)
- LMK600型:15W (3波長形昼白色)

使用上の注意

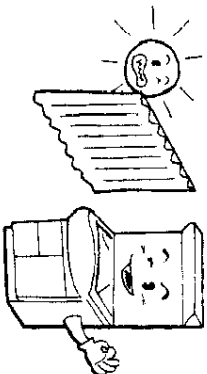
1. 洗面器・キャビネット

ストーブなどを近づけないでください



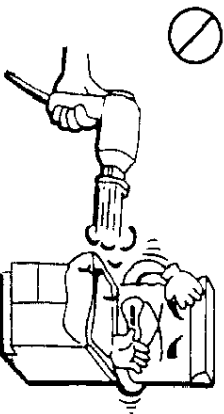
変色・変形するおそれがあります。

直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください



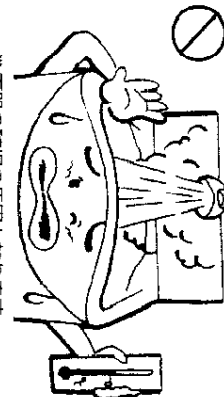
変色するおそれがあります。

ヘアドライヤーの熱風を直接あてないでください



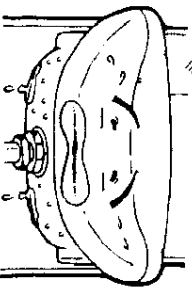
変色・変形するおそれがあります。

冷たい洗面器に、急に熱湯を注がないでください



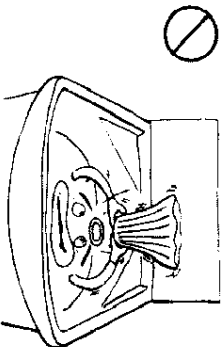
洗面器の破損の原因となります。水を少しためてから注いでください。

洗面器に冷水をためると、環境条件や時間によっては結露することがあります



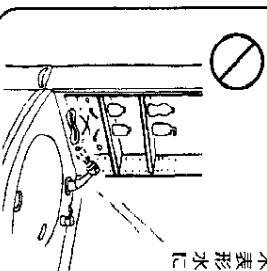
ぬるま湯をお使いいただくこと防止できます。

排水栓の上に重いものをのせないでください



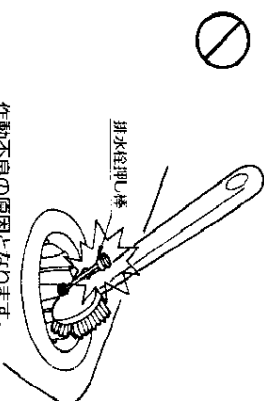
故障の原因となります。

キャビネットに水をかけないでください



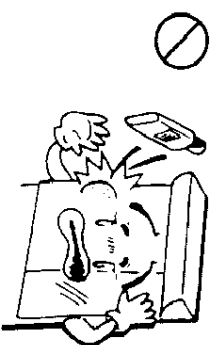
木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。水がかかった場合は、すぐ拭きとってください。

排水栓押し棒を上げたまま、硬いものを当てないでください



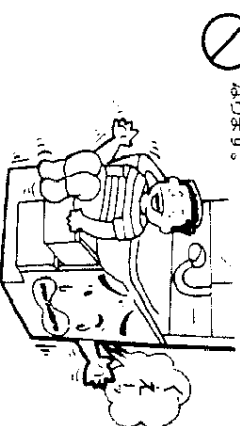
排水栓押し棒
作動不良の原因となります。

鏡にかたいものをぶつけないでください



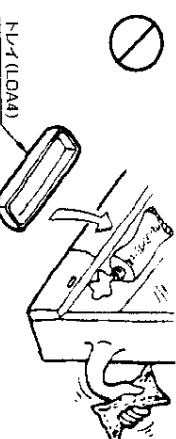
鏡の破損の原因となります。

引出しや扉や把手にぶらさがり乗ったりしないでください



引出しや扉や把手が外れて、ケガの原因となります。

化粧品を付着させないでください



変色・破損のおそれがあります。付着したときはすぐ拭きとってください。
※オアソコソでトレイを準備していただけますのでお求めください。

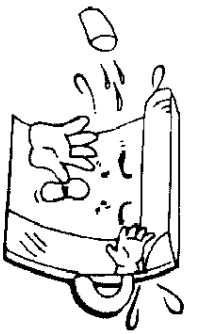
棚の上に火のついたタバコなどを置かないでください



変色・破損のおそれがあります。

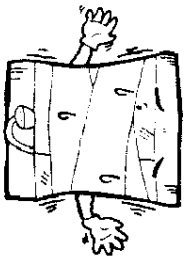
2. 化粧鏡・化粧ケース

鏡に冷水や熱湯をかけないでください



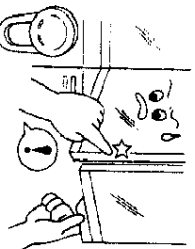
霜電・鏡の破損の原因となります。

くもり止めヒータ使用中は鏡面をタオルなどでおおわないでください



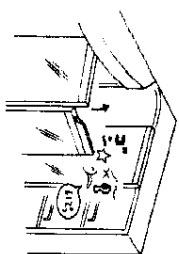
発熱・鏡の破損の原因となります。

すきまに指を入れたまま鏡を開けないでください



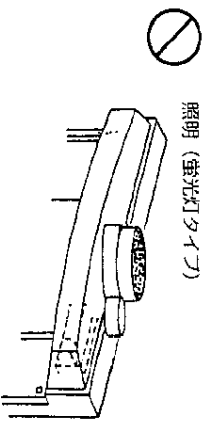
ケガの原因となります。

内抽鏡をひらいたまま抽鏡を閉じないでください



鏡・壁の破損の原因となります。

化粧鏡本体（蛍光灯カバー）上に物をのせないようにしてください

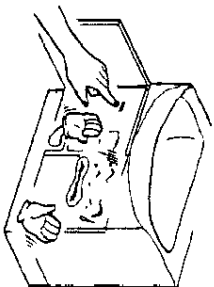


照明（蛍光灯カバー）

蛍光灯カバーが外れてケガをする危険があります。

3. 電気温水器

タンクが空のときは、電源スイッチを入れないでください



破損の原因となります。

再使用する際は、タンク内の水を入れ替えてください

長期間使用しないとタンク内の水物が悪くなっていることがありますので、電源を入れる前にタンク内の水を10ベーン「タンク内の清掃」要領にしたがって入れ替えてください。

雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください



破損の原因となります。

4. オフショツ

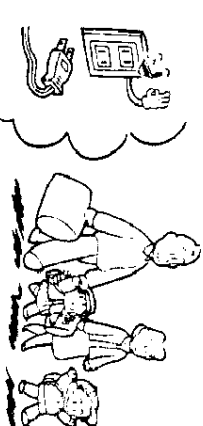
タオルカバーに重いものをさげたり、ぶらさがったりしないでください



破損の原因となります。

5. 全般

旅行などで長期間使わないときは必ず電源プラグを抜いてください
また直結配線の場合は、必ず元電源を切ってください



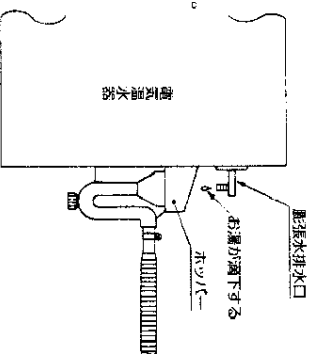
地震など万一の場合に災害を防ぐことができます。

故障したときは

- (1)故障したときの修理は、取付工事店又は東陶メテック(株)にご依頼ください。
 なお、ご不明の場合は、説明書裏面のフリーダイヤルで、商品についてのお問合せは「お客様相談室」修理部品の購入については「TOTO/パーツセンター」へお問合せください。
- (2)電気温水器の修理には、特殊な技術が必要です。ご不審な点があるときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントより抜いて、お取付工事店又は、本書裏面のフリーダイヤルで、当社お客様相談室あるいは東陶メテック(株)にお問合せください。

＜修理を依頼される前に＞
 ●水栓金具に関する場合は、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

- ＜次の場合は、故障ではありません＞
- (1)沸き上がり近くになると電気温水器より、音がする場合があります。
 これは、お湯が沸いている音です。
 (2)電源スイッチを入れてから沸き上がるまで、膨張水排水口から、ホッパーへホットホットお湯が滴下しますが、これは水の膨張によるものです。
 (3)設置後の使用の際、電気温水器より音が発生する場合があります。
 これは電気温水器内の空気が抜けていない為です。空気が湯水ととむに自然に抜けますので、音の発生はなくなります。



仕様

＜750サイズ洗面化粧台＞

タイプ	止水口回転タイプ	シャワータイプ
品番	LDK754AMHR、BMHR	LDK754ASHR、BSHR
洗面器	陶器一体型(容量21L)	
カウンター		
水受けトレイ	無	有
排水金具	ホップアップ式排水金具	
排水トラップ	シャバトラ床排水トラップ	
給水方式	先止め式(減圧弁・逃し弁内蔵)	
電源	AC100V(50/60Hz)	
消費電力	505W	600W
タンク容量	11.7L	24.5L
沸上がり温度	約85℃(保溫時約70℃)	
沸上がり時間	約2時間5分(15℃・85℃)	約3時間40分(15℃・85℃)
ヒータ	シーエヒータ	
サーモスタット	バイメタル式(設定温度:OFF 84℃±3℃、ON 69℃±4℃)	
安全装置	温度過昇防止器、ブース	
外形寸法	(幅) (奥行) (高さ) 242×350.2×399	(幅) (奥行) (高さ) 360×395×399
質量	約8kg(満水時) 約20kg	約10kg(満水時) 約35kg
扉	メラミン化粧ボード	
キャビネット	木製	
製品寸法	LDK754AMHR、ASHR LDK754BMHR、BSHR	(幅) (奥行) (高さ) 750 × 570 × 783 750 × 570 × 833
製品質量	51kg	

＜台輪＞

品番	LFK600C	LFK750C
材質	木製	
製品寸法	(幅) (奥行) (高さ) 575 × 423.5 × 164	(幅) (奥行) (高さ) 724 × 423.5 × 164
製品質量	2.5kg	3kg

＜化粧ケース＞

品番	LCK600R	LCK750R
材質	アチコール樹脂	
製品寸法	(幅) (奥行) (高さ) 600 × 110 × 287	(幅) (奥行) (高さ) 750 × 110 × 287
製品質量	1.5kg	2kg

〈600サイズ洗濯化粧台〉		吐水口@新タイプ	シャワータイプ
タイプ		LDK604AMHR, BMHR	LDK604ASHR, BSHR
洗面器		陶器一体型 (容量15L)	
洗面器		無	有
水受けトレイ		ホップアップ式排水金具	シャワー排水トラップ
排水金具		先止め式 (減圧弁・逃し弁内蔵)	AC100V (50/60Hz)
排水トラップ		約85°C (保温時約70°C)	11.7L
電源		約2時間5分 (15°C-85°C)	ソーセーター
消費電力		505W	ハイメタル式 (設定温度: OFF 84°C±3°C, ON 69°C±4°C)
タンク容量		242 × 350.2 × 399	温度過昇防止系、フース
沸上り温度		約8kg (満水時 約20kg)	(幅) (奥行) (高さ)
沸上り時間		木製	
ヒータ		メラミン化粧板ボード	
サーモスタット			
安全装置			
外形寸法			
質量			
キャビネット			
製品寸法			
製品質量			

〈600サイズ化粧鏡〉		吸射一面鏡		
タイプ		LMK600R	LMK600HR	LMK601HR
品番				
照度		15W蛍光灯 (50/60Hz切替式)	2個 (容量2個合計1200W)	25W
コンセント (容量)		無	スチロール樹脂	
くもり止め				
材質				
製品寸法		600 × 200 × 1113		
製品質量		7.5kg	7.5kg	10.5kg

〈750サイズ化粧鏡〉		吸射一面鏡					
タイプ		LMK750R	LMK750HR	LMK754HR	LMK751HR	LMK752HR	LMK755H
品番							
照度		20W蛍光灯 (50/60Hz切替式)	2個 (容量2個合計1200W)	30W	スチロール樹脂		
コンセント (容量)		無					
くもり止め							
内装鏡							
材質							
製品寸法		750 × 200 × 1113					
製品質量		9kg	9kg	11kg	13kg	16kg	19.5kg

抗菌について

(社) 日本住宅設備システム協会基準による抗菌に関する表示

抗菌効果	抗菌加工部位	抗菌剤の種類	抗菌性能持続性	安全性	取扱注意事項
製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは(社)日本住宅設備システム協会の基準により評価したものであり、これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	洗面ボウル面、排水栓樹脂部、ヘアキャッチャー、オーバーフロー口	洗面ボウル面: 無機系 (酸化亜鉛等) / 洗面ボウル面以外: 無機系 (銀)	(社) 日本住宅設備システム協会基準により確認	(社) 日本住宅設備システム協会基準により確認	抗菌力を発揮させるために、製品表面はよく掃除された状態に保ってください。

※抗菌力は、抗菌加工した製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取付店に修理をご依頼ください。
尚、水栓金具については、専用の保証書がありますので別途提示ください。

お客様 お取付店名 お取付日	様 お住まい お取付日	品番	保証期間
		LDK604・754型 LDSK604・754型 LTK600・753型 LTK600・750型 LTK150・750型 LYK250～450型 LTK150～450型 LBSK250～450型 (水栓金具を除く)	お取付日から2カ年 電気温水器は1カ年

★お客様へ
この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、取扱印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されまいよう大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
- ご購入品等で本書記載に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お取付後の移送等に起因する故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・凍結、その他の天災地変、公害やガス漏（漏れ水素ガス）、異常異常電圧による故障及び損傷。
 - 指定以外の電源（電圧・周波数）の使用による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば車庫・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 砂やごみかみによる不具合及びパッキン等消耗品の損傷。
 - 電球等消耗品品の交換。
 - 施工上の不注意、過失による場合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年 月 日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、TOTO「お客様相談室」又は「東陶メンテナンス(株)」へお問合せください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 北条市柳井地区中野2丁目1番1号 TEL093(85)12111